

ラストイヤー、念願の祭り参加

光星高
ALT ヴァン・ロイーエンさん

7月末で八戸学院光星高の外国 参加した。来日した2019年8
語指導助手(ALT)の任期を終 月に祭りを見学して以来の念願が
え、帰国を控えたエティエン・ヴ ようやくかない、前夜祭では大太
アン・ロイーエンさん(26) 豪州 鼓を担当するなど、祭り盛り上げ
出身が31日、八戸三社大祭に初 に一役買った。



十六日町山車組のお囃子に参加し、大太鼓を鳴らすエティエン・ヴァン・ロイーエンさん=31日、八戸市

絶えぬ笑顔、太鼓響かせ

2022年はコロナ禍の影響で山車運行が中止となり、任期中の参加を半ば諦めかけた。ラストイヤーの今年になって通常開催が決まり、誘いを受けて十六日町山車組の山車制作に携わることができた。さらに、お囃子練習では5日間の猛特訓で大太鼓のリズムをたたき込み、本番に備えた。

当日は日中、大雨に見舞われたが、「天気予報で午後6時には晴れると確認した」ほど楽しみに。さらしを巻いた浴衣姿で山車に上がり、小太鼓、横笛と見事に調子を合わせ、大太鼓の大役を務めた。当初は1夜限りの参加予定だったが、帰国日程を調整し、1日のお通りにも加わる。「最後の最後まで祭りを楽しんで帰りたい」と笑顔が絶えなかった。

その長身の姿は山車が並ぶ中でも、観衆の注目を集め、記念撮影を求める子どもたちの姿も。友人で青森県立八戸高ALTのサルダナ・アリッサさん(25)も勇姿を見届け、「本当にうらやましい。来年は私も参加できるかな」と期待を膨らませた。

(井上周平)